

松本市内中学校吹奏楽部の 地域展開について

～鉢伏ウインドアンサンブルの場合～

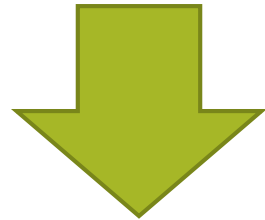
松本市内中学校吹奏楽部の地域展開の状況

①各中学校吹奏楽部 「**単独**で」
地域展開

②隣接中学校吹奏楽部 「**合同**で」
地域展開

鉢伏WEの場合

信明中、明善中、才教学園、筑摩野中の
4校の合同バンド



筑摩野中学校吹奏楽部が地域展開して「鉢伏
ウインドアンサンブル」を設立

近隣の信明中、明善中、才教学園の希望する
生徒は鉢伏WEに参加してもよい

鉢伏WEの現メンバー

筑摩野中学校	： 1年 16名	2年	7名	
明善中学校	： 1年 3名	2年	2名	(10/18~)
才教学園	： 小6年 1名			(11/21~)
信明中学校	： 1年 3名	2年	1名	(1/26~)

※明善中、信明中は送迎困難等の理由で参加を見送った生徒がいました。

小6年 1名 + 1年 22名 + 2年 10名 = 計 33名
内 男子 12名 女子 21名

※男子の比率が比較的高いです。

鉢伏WEの練習

平日：月、火、木、金 17：00～19：00
土曜日： 8：30～11：30

練習場所：筑摩野中学校

※信明、明善、才教の生徒は、保護者の送迎によって練習に参加しています。冬季は日が短いため、筑摩野の生徒も保護者の送迎を行っている家庭が多いです。夏季は自転車を通う生徒が増えそうです。



鉢伏WE後期の活動

- 寿、芳川両地区の文化祭参加
- アンサンブルコンテスト

※打楽器4重奏（筑4）、管弦6重奏（才1、筑5）、金管6重奏（明3、筑3）→ブロック大会出場
サクソフーン4重奏（明1、筑3）→県大会出場

- 個人・重奏コンテスト

※個人の部：トロンボーン（筑）、バリトンサクソフーン（筑）、コントラバス（筑）→県大会出場
重奏の部：金管4重奏（明1、筑3）、木管5重奏（筑5）→県大会出場

- 春の吹奏楽祭
- 鉢伏サウンドミニコンサート（仮称）

鉢伏WEの最重点活動

鉢伏サウンドコンサート（旧：筑摩野サウンドコンサート）

- コンクールの自由曲、課題曲
- 楽器紹介
- 近隣の小学校の金管バンドの演奏
- みんなが大好きなポップス
- ダンスや寸劇を交えたコーナー
- 引退する3年生をフューチャー
- OB,OGとの合同演奏
- 全員で合奏

鉢伏WEの目標

彩音 樂響

彩→色々な色がある 個性がある

音→素敵な音楽

樂→演奏する私たちも、聴いてくださるみなさんも、楽しく笑顔になれるように

響→ホールにも、人の心にも響く音楽

鉢伏WEの2025－2026の目標

金賞

秋に開催する「鉢伏サウンドコンサート」で、聴いてくださるみなさんに楽しんでもらうためには、よりよい音楽を奏でなくてはならない。それを客観的に判断できるのはコンクールの結果であるので、コンクールで「金賞」を目指して、そのために努力を惜しまない。

松本市内中学校吹奏楽部 地域展開の課題

松本市内中学校吹奏楽部の 地域展開における課題

①人

②場所

③楽器

① 「人」について

▲ 少子化に伴う部員の減少

- ・ 本来の編成で演奏することが難しい
- ・ 演奏できる曲が限られる

▲ 指導者の確保

- ・ 吹奏楽を指導できる人材の確保が困難



○ 合同バンド化

○ 教員の兼職兼業

②場所

学校で活動できないと...

- ▲一般の団体と場所の取り合い
- ▲楽器を保管する場所がない
- ▲大型楽器を移動する手段がない



なんとか引き続き学校で活動できるようにしてほしい

③ 楽器

学校の備品が使えないと...

- ▲個人または地域バンドで購入しなくては...
- ▲物価高騰、円安によって楽器価格は2倍以上に！
- ▲個人で購入することは不可能に近い



経済力のある家庭のこどもしか
楽器を楽しむことができない

③楽器

「楽都」松本を支えるもの



生涯にわたって
音楽を楽しむ市民

③楽器

地域クラブに対してお願いしたいこと

- ・ 定期的で計画的な楽器の購入
- ・ 楽器修繕費の配当



これまで「吹奏楽部」に対して配当していただいた
予算の継続



ちなみに...

ピッコロ

E♭クラリネット

B♭クラリネット × 3

アルトクラリネット

バスクラリネット

コントラアルトクラリネット

コントラバスクラリネット

バリトンサクソフォン

ピッコロトランペット

フリューゲルホルン

ハープ

マリンバ